

マレーシア国  
貿易開発公社協力事業  
計画打合せ調査団報告書

平成 7 年 3 月

国際協力事業団

JICA LIBRARY



J 1142416(5)

鉦開協

JR

95-54







1142416(S)

マレーシア国  
貿易開発公社協力事業  
計画打合せ調査団報告書

平成 7 年 3 月

国際協力事業団

## 序 文

マレーシア国政府は、1991年7月に発表した第6次5カ年計画において、輸出産業の育成を重点政策の一つとして掲げ、貿易産業省は既存のマレーシア輸出センター（MEXPO）に代わる輸出促進活動の中核たるべき新たな貿易振興機関の設立を計画、1992年6月の国会承認を経て1993年6月にマレーシア貿易開発公社（MATRADE）が発足した。

一方、わが国に対しては、1991年7月の日本・マレーシア年次協議において、同公社設立・事業運営にかかる技術協力の要請がなされ、わが国は1992年12月に事前調査団を派遣、先方要請内容の確認を行った。さらに同調査団派遣時には MATRADE が未設立であったことに伴い、先方実施体制、協力内容・規模並びに計画策定に必要な打合せ、資料収集を目的として、1993年8月及び12月に長期調査員を派遣した。1994年3月には、実施協議調査団を派遣し、協力実施に必要な機材計画の立案及びプロジェクト実施に際して双方政府の責任分担、技術協力全体計画などについて協議を行うとともに、討議議事録（Record of Discussions）に署名、同討議議事録に基づき、同年7月1日から5年間にわたる協力が開始された。

プロジェクト開始後、約5カ月を経過した現時点において、JICA はプロジェクトの進捗状況の確認及び今後のプロジェクト運営についてマレーシア側関係者と協議を行い、年次活動計画（Annual Work Plan）を策定することを主な目的として、1994年12月11日から12月22日まで計画打合せ調査団を派遣した。

本報告書は同調査団の調査結果をとりまとめたものである。

ここに本調査団の派遣に関し、ご協力いただいた日本・マレーシア両国の関係各位に対し深甚の謝意を表するとともに、あわせて今後のご支援をお願いする次第である。

平成7年3月

国際協力事業団  
鉱工業開発協力部  
部長 柿沼宇佐

# 目 次

## 序 文

1. 調査結果の要約 .....	1
2. 計画打合せ調査団派遣 .....	2
2-1 調査団派遣の経緯と目的 .....	2
2-2 調査団の構成 .....	2
2-3 調査日程 .....	2
2-4 主要面談者リスト .....	3
3. 暫定実施計画(TSI)の進捗状況と次年度計画 .....	4
3-1 日本側 .....	4
(1) 専門家派遣 .....	4
(2) 研修員受入れ .....	4
(3) 機材供与 .....	5
3-2 マレーシア側 .....	5
(1) 建物施設等プロジェクト・サイト基盤整備状況 .....	5
(2) 機材措置及び維持管理状況 .....	5
(3) 組織、カウンターパート及びスタッフの配置 .....	6
4. 技術協力計画(TCP)の進捗状況と次年度計画 .....	7
5. プロジェクト運営上の問題点 .....	8
5-1 MATRADE組織内でのプロジェクトの位置付け .....	8
5-2 各部門間の連携 .....	8
6. 調査団所見 .....	9
資料 ミニッツ .....	13





## 1. 調査結果の要約

1994年7月のプロジェクト協力開始後、専門家派遣及び研修員受入れについては、当初計画どおり進展しており、現在までの5カ月間に、長期派遣専門家5人及び短期派遣専門家2人の計7人を派遣し、2人の研修員を受け入れた。

また、機材供与に関しては、現在までにPC-LAN等の機材を中心に約1億3000円分を現地調達により供与した。

一方、マレーシア国側の配置職員数はミニッツのANNEX-8のとおりとなっている。

懸案事項としては、MATRADEの組織自体が既存の組織であり、日本人専門家による技術移転をどのように実施し得るか未知数であった点が挙げられるが、本調査団の協議の結果、基本的には各部のマネージャーが長期専門家からの技術移転の直接的な窓口となり、マネージャーから各担当者へ技術が普及していくプロセスを確認した。

また、本プロジェクトの特異性として、本プロジェクトにより移転が期待されているのは産業技術のような機材等を使った技術というよりむしろ、知識、経験の移転であるという点が挙げられる。このため、活動内容の効果測定の際の指標の設定が難しいと予想されたが、各専門家の指導により、例えば調査部におけるカントリープロフィール、市場調査報告書、在外事務所での市場調査のガイドラインの作成等、具体的な成果物を計画的に作成することにより対処することとした。また、活動内容の成果内容の報告会を四半期ごとに開催し、専門家の活動内容、C/Pの実績報告を行うことで合意した。

## 2. 計画打合せ調査団派遣

### 2-1 調査団派遣の経緯と目的

本調査団は、現在派遣されている長期専門家がカウンターパートに対する本格的な技術移転を開始するにあたり、プロジェクトの全体計画を踏まえた今年度以降の協力計画策定のために派遣されるものである。

具体的には、マレーシア側実施体制（組織、カウンターパート配置、予算措置）、プロジェクトサイト準備状況（建屋内装工事、機材設置準備）、技術協力計画、暫定実施計画（専門家派遣、研修員受入れ、機材供与）、年次計画（Annual Work Plan）等についてマレーシア側と協議し、ミニッツの署名、交換を行うことを目的としている。

### 2-2 調査団の構成

担当分野	氏名	所属
団長	山崎 忠夫	財製品輸入促進協会 専務理事
技術協力計画	込山 誠一郎	通産省通商政策局経済協力課
貿易振興	大草 博	日本貿易振興会貿易開発部
プロジェクト運営管理	高橋 直樹	JICA 鉱工業開発協力部 職員

### 2-3 調査日程

派遣期間 1994年12月12日～12月22日

日順	月日	曜日	行程	調査内容
1	12月12日	月	成田→クアラルンプール	移動
2	12月13日	火		JICA事務所、在マレーシア日本大使館、MITI、EPU表敬
3	12月14日	水		専門家との打合せ、MATRADE協議
4	12月15日	木		各部の事業計画についてヒアリング
5	12月16日	金		全体会議、新MATRADEビル建設現場視察
6	12月17日	土		団員打合せ
7	12月18日	日		専門家との打合せ
8	12月19日	月		合同調整委員会

日順	月 日	曜日	行 程	調 査 内 容
9	12月20日	火		FMM (経団連)、ELECTRONIC COMPANY見学
10	12月21日	水	クアラルンプール→	M/D署名、在マレーシア日本大使館、JICA事務所報告
11	12月22日	木	→東京	移動

## 2-4 主要面談者リスト

### マレーシア側

#### マレーシア貿易開発公社 (MATRADE)

Mr. M. Samsudin MARSOP	Chief Executive MATRADE
Mr. Raja Kamarudin Raja A.	Director, Corporate Affairs Bureau, MATRADE
Mr. Mohammed Ab H. Ab Rahman	Director, Trade Advisory and Training Bureau, MATRADE
Mr. Ahmad Suhaimi HJ Osman	Director, Research and Trade Development Bureau, MATRADE
Mr. Abdul Rahman Haron	Director, Trade Information Bureau, MATRADE

### 日 本 側

#### 在マレーシア日本大使館

沢 山 秀 尚	二等書記官
プロジェクト長期専門家	
久 司 正 夫	チーフアドバイザー
三 木 隆 文	業務調整
島 津 貞 夫	調査
菅 沼 光 城	情報提供
吉 川 真 紀 子	ライブラリー運営

#### JICA マレーシア事務所

水 田 加 代 子	所長
貝 原 孝 男	次長
田 中 章 久	所員

### 3. 暫定実施計画(TSI)の進捗状況と次年度計画

#### 3-1 日本側

1994年7月1日に本プロジェクト方式技術協力事業が開始されてから本計画打合せ調査団派遣までにはほぼ5カ月が経過し、この間に派遣された専門家の派遣分野と人数については別添ミニッツに示されるとおりである。

長期専門家の知識、経験に相手側も強い関心を示し、日本人専門家が MATRADE 組織の中で果たすべき役割が明確になってきた。

各協力分野の活動状況は以下のとおりである。

管理職の一部は近く海外赴任が予定されているが、海外事務所は今後の MATRADE 活動の中核であり、移転された技術は彼らの海外活動の際の重要な指針になる。因みに海外事務所における経済調査活動についても日本側の長期専門家による指導が期待されており、市場調査分野の活動内容の一部は海外事務所での活用を念頭に置いた内容となっている。また、すでにそのための実施方針案も提示済みである。

#### (1) 専門家派遣

##### 長期

専門家氏名	指導科目	派遣期間
久司正夫	チーフアドバイザー	1994年7月15日～1996年7月14日
三木隆文	業務調整	1994年7月1日～1996年6月30日
島津貞夫	市場調査	1994年9月1日～1996年8月31日
菅沼光城	貿易相談	1994年7月15日～1996年7月14日
吉川真紀子	ライブラリー運営	1994年11月14日～1996年11月13日

##### 短期

専門家氏名	指導科目	派遣期間
薮本哲久	機材計画	1994年8月22日～1994年10月21日
中村貞彦	日本市場	1994年10月4日～1994年10月12日

#### (2) 研修員受入れ

1994年度の研修員2名はすでに MATRADE 長官宛に研修報告書を提出済みであり、部内

での報告会についても近く開催する方向で準備中である。C/P研修が専門家の指導内容を補完するために行っているのであり、研修の成果をMATRADE内に普及する必要があることを改めて説明した。今後は報告内容を整理し、広く部内外の関係者を報告会に招くことも検討するなど、研修成果の報告・普及につき一層の充実を図ることで合意した。1995年度の研修員受入れは調査部、ライブラリーから各2名、貿易相談から1名を予定している。

研修員氏名	研修科目	研修期間
Mr. Ibrahim Nd Yusop	Trade Promotion	1994年10月4日～1994年11月9日
Ms. Maimunah Hamed	Trade Promotion	1994年10月18日～1994年11月9日

### (3) 機材供与

1994年度供与予定機材はPC-LAN、DTP、ライブラリー、セミナー運営機材、車両であるがすべて現地調達であり、1995年1月下旬に納品の予定である。

R/Dの機材リストのうち、プロジェクトの予算範囲内で1995年度中に供与する予定である。

## 3-2 マレーシア側

### (1) 建物施設等プロジェクト・サイト基盤整備状況

1996年度末には新MATRADEビルが完成する予定となっており、現在はSIME DURBYビル（JICA事務所と同じ建物）とPKNSビルの2カ所を利用している。専門家の指導分野により、チーフアドバイザー、業務調整、市場調査の専門家はSIME DURBYビルに、貿易相談、ライブラリー運営はPKNSビルに分かれているが、専門家相互の連絡会は頻繁に行われている。

建設現場の視察の結果、工事の進捗が2カ月遅れているが、完成時期は当初予定どおり1997年3月の予定である。当初計画では1997年3月に新MATRADEビルが完成することを前提に、1996年度予算で展示分野の機材供与を行い、1997年度より展示関連の技術移転を開始する予定としていたものの、建設の遅れにより1996年度予算で機材供与ができない場合、日本の会計年度の都合上、機材供与は1997年度半ばまで遅れる旨、説明した。

建設計画については適宜専門家チームからも進捗状況を確認することとした。

### (2) 機材措置及び維持管理状況

PC-LANについては今後C/Pが習熟度を高める必要があり、機材設置後は職員を対象にした電子メール等から貿易情報にかかるデータベースの活用に至るまでスタッフに対する各

種トレーニングが計画されている。電源、配線等のリノベーションは進行中で、12月中には完了することを確認した。

(3) 組織、カウンターパート及びスタッフの配置

現在の配置状況は以下のとおりである。

	計画	実績
調査開発部	6	7
貿易相談部	8	6
ライブラリー	2	2

各部のマネージャーが専門家からの直接的な窓口となり、活動内容の移転のプロセスも明確になった。

今後、各部のマネージャークラスの中には海外駐在が予定されている者がいる。このため、人事異動等 C/P の配置に変更がある場合には、後任の人材の配置を急ぐとともに引継ぎができるだけ万全に行われ、日本人専門家による技術移転が中断することなく遂行されるよう内部の体制作りを要請した。業務量等を考えると職員の人数は十分ではなく、調査団からもこの点を指摘したが、MATRADE 側も増員に向け鋭意努力中とのことであり、従って、当面その進捗状況等を見守ることとしたい。

調査部門職員は海外での見本市の開催等、直接的に利益の上がるイベントに関心が向きがちであったが、日本人専門家の活動を通じ、輸出仕向け先の市場調査等、本来の調査部門が担うべき業務の重要性を認識するようになり、貿易振興に対する認識が改善されつつある。

ライブラリーの本格的な活用は MATRADE に組織改編されてから始まったばかりであり、図書を選定からフロアレイアウトまで MATRADE のライブラリー運営の指導について、長期専門家に対する期待は大きい。

#### 4. 技術協力計画(TCP)の進捗状況と次年度計画

本プロジェクトの特異性は貿易振興に必要な知識・経験の移転であり、組織を対象にしており、産業技術関連のプロジェクトのように機材を活用した技術移転ではないことにある。

各年度の年次活動計画に基づく技術移転の成果品としては、国別、品目別の調査レポート及び出版物、対外的なセミナー（職員の成果発表と講師による対外的な啓蒙活動の両者を含む）等が挙げられる。これらの普及活動を計画的に行うことを技術移転の進捗管理の指標とすることとした。

## 5. プロジェクト運営上の問題点

### 5-1 MATRADE 組織内での本プロジェクトの位置付け

総論的には本プロジェクトの位置付けは認識されており、長期専門家に対する MATRADE の期待は高いが、C/P は既存業務に追われており、今後、より多くのカウンターパートがフルタイムで専門家からの指導に対応できる体制となることが課題である。

調査部については海外事務所における市場調査活動を含めたカントリープロフィール、各種レポートの作成について専門家からその技術移転が行われる予定である。

貿易相談部についてはハンドブックの作成、セミナー開催、地方巡回による貿易振興の普及を行う予定である。

ライブラリーについては必要資料の選定からフロアプラン、運営まで全面的に専門家に対する期待が高い。

貿易促進部については当初計画で新 MATRADE ビルに移転してから展示関連の技術移転を行う予定であり、それまでの間はチーフアドバイザーが対応する。

### 5-2 各部門間の連携

MATRADE における業務については各専門家業務同様に、各部が相互に関係しあって効果を上げる場合が少なくない。

各専門家の活動内容の進捗状況に関する部長を含む関係者連絡会の定期的な開催、調査、情報提供、ライブラリー担当の各専門家、C/P がお互いの分野の技術移転の進捗を把握できるような定期会議の開催が必要であることを要望したところ、四半期ごとの報告会により専門家の活動内容の普及及び C/P の実績報告を実施することで合意した。



## 6. 調査団所見

本プロジェクトは、従来の産業技術移転型プロジェクトと違い、日本が実施もしくは実施している貿易振興策の中で得られた経験・情報を、マレーシアにおける唯一の貿易振興機関であるマトレイドに移転するというものであり、その意味では、従来にない新しい試みであり、ソフト型プロジェクトを推進する上でのモデルケースにもなり得る。

### 6-1 本プロジェクトの特性

#### (1) 従来型の「生産技術」の移転との違い

本プロジェクトはマレーシア側が期待するように「ハードよりも長期専門家の知見に依存すべきソフト」が主体である。すなわち、貿易振興の基本的な枠組み・考え方は類似でも、貿易環境・企業文化等に違いがある。日本の経験、手法をマレーシアの実状に見合う形にすることが重要である。

#### (2) 「MATRADE」自体が発展途上であること

「MATRADE」は新設だが、「MEXPO」時代からの各種事業を抱えているほか、政府からの追加指示、要請も多い。現在の要員体制では十分ではなく、拡充が望まれる。組織・人員面は段階的に強化・拡充されつつあるが、新たにリクルートされてくる役職員の大半は貿易・貿易振興についての具体的な知識・経験が少なく、OJTを通じた研修、特に幹部職員の養成が当面の重要課題である。

また、カウンターパートについても、省庁間人事交流・海外勤務等も含め、今後ともかなりの人事異動が見込まれる。また、現在 MATRADE は31カ所の海外事務所の開設を予定しており、すでに24カ所は開設済みだが、残りの7カ所についても MATRADE の現職管理職の何人かが所長に登用される可能性がある。海外事務所の開設が完了すれば、人事面でも当面は落ち着くものと期待され、状況は今後段階的に改善される方向である。

#### (3) 日本側専門家による弾力的な技術移転の必要性

人事異動、段階的な組織の拡充に合わせ、同じ内容の研修・技術移転を「繰り返し実施する」、あるいは「相手の知識・経験に合わせ、レベルを変えて」行うことが必要である。

また、マレーシア側の理解を促進するためには、カウンターパートと長期専門家との間のコミュニケーションの強化に加え、理論的・体系的なアドバイス・指導だけではなく、「目に見えるような」具体的アクション、モデルの策定等が期待される。だが、これは派遣専門

家による指導可能範囲にも関わる問題であり、その取扱いについては今後、検討が必要である。日本人専門家による「率先垂範」的なアプローチも必要とされよう。

## 6-2 MATRADE 側の課題

MATRADE ビルの建設等、マレーシア側の体制等は順次整備される見通しだが、その他の課題は概ね以下のとおり。

### (1) MATRADE の陣容強化

段階的に強化・拡充されつつあるが、最大の課題は人員の拡充と人材、特に幹部職員 of 早期養成である。

### (2) ニーズの把握と効率的な事業展開

機動的で迅速、正確で公平な情報提供等を心がけるなど「サービス機関」としての役割も求められる。これにはマレーシア国貿易関係者のニーズを把握し、これにマッチした現実的な貿易振興（支援）策の策定が必要である。

このためには総合的な事業の実施が不可欠であり、TRADE PROMOTION、TRADE INFORMATION 等の諸事業が相互に資料・情報をシェアし、有機的な連携を保ちながら効率的に事業が運営されることが重要である。

### (3) マレーシア側幹部のイニシアティブ

MATRADE が効率的に事業を実施していくためには、その中核である管理職の活動がポイントである。特に、今回事業の対象であるカウンターパートが技術移転の成果を踏まえ、部下を的確に指導する、その経験・知識を可能な範囲で部下とシェアする等、いかに自主的・積極的に活動するかが一つの鍵となる。

## 6-3 本プロジェクトに関わる「評価」方式等

「貿易振興」はその性格上、「成果」の評価・測定が困難であるが、MATRADE の事業実績、内外関係者のこれに対する評価等を含め、本件の内容・性格にふさわしい多面的な考え、評価基準等が必要である。

## 6-4 その他

本調査の時点では、MATRADE ビル完成は、1997年中頃となる見込みであるが、その際にはマハティール首相等、内外の要人を招き盛大な開所式・各種記念行事が実施される可能性が

高い。

従って、その進捗状況、マレーシア側計画等につき前広に情報の入手に努めることが重要である。日本側の支援・協力を一部、前倒しで実施するなどの弾力的な対応が求められることもあり得る。



# 資 料

ミニッツ



**THE MINUTES OF DISCUSSIONS  
BETWEEN THE JAPANESE CONSULTATION TEAM  
AND THE AUTHORITIES CONCERNED  
OF THE GOVERNMENT OF MALAYSIA  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE PROJECT  
ON THE MALAYSIA EXTERNAL TRADE DEVELOPMENT CORPORATION**

**JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY (JICA)  
MALAYSIA EXTERNAL TRADE DEVELOPMENT CORPORATION  
(MATRADE)**

**21 DECEMBER 1994**

**THE MINUTES OF DISCUSSIONS  
BETWEEN THE JAPANESE CONSULTATION TEAM  
AND THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT  
OF MALAYSIA  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION FOR THE PROJECT  
ON THE MALAYSIA EXTERNAL TRADE DEVELOPMENT CORPORATION**

The Japanese Consultation Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Mr. Tadao Yamazaki, JICA, visited Malaysia for the purpose of reviewing the activities and formulating further operational plans for the project on The Malaysia External Trade Development Corporation (hereinafter referred to as "the Project").

During its stay in Malaysia, the Team had a series of discussions and exchanged views with the Malaysian authorities over matters for the successful implementation of the project.

As a result of the discussions, both sides agreed upon the matters referred to in the document attached hereto.

Kuala Lumpur, 21 December 1994

  
-----  
**Mr. Tadao Yamazaki**  
Leader,  
Consultation Team,  
Japan International  
Cooperation Agency,  
Japan

  
-----  
**Mr. Samsudin Marsop**  
Chief Executive,  
Malaysia External Trade  
Development Corporation  
Malaysia



## THE ATTACHED DOCUMENT

Both the Japanese and Malaysian sides observed and confirmed that the annual work plan for 1994 and 1995 has been mostly implemented in line with the provisions stipulated in the "MINUTES OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE CONSULTATION TEAM AND THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF MALAYSIA ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION FOR THE PROJECT ON THE MALAYSIA EXTERNAL TRADE DEVELOPMENT CORPORATION", signed in Kuala Lumpur on 21 December 1994 between Mr. Samsudin Marsop and Mr. Tadao Yamazaki. This document therefore provides an overview of the progress that have been achieved in fulfilling the Project's objectives for the fiscal year 1994 (July 1994 to December 1994) and subsequently the Annual work plan for fiscal year 1995 comprising the planned activities and schedules.

### 1. REVIEW OF THE ACTIVITIES UP TO DECEMBER 1994

#### 1.1 Activities by Japanese side

##### 1.1.1 Dispatch of the Japanese experts:

The present status on the dispatch of the Japanese experts by JICA is as follows:

Name of Experts	Assigned Scope	Assigned Term
<b>a. Long-term expert;</b>		
Mr. Masao Kushi	Chief Advisor	15 Jul 1994 - 14 Jul 1996
Mr. Takafumi Miki	Coordinator	1 Jul 1994 - 30 Jul 1996
Mr. Sadao Shimazu	Market Research	1 Sep 1994 - 13 Aug 1996
Mr. Kouki Suganuma	Information Services	15 Jul 1994 - 14 Jul 1996
Ms. Makiko Kikkawa	Library	14 Nov 1994 - 13 Nov 1996
<b>b. Short-term experts;</b>		
Mr. Tetsuhisa Yabumoto	Equipment Planning	22 Aug 1994 - 21 Oct 1994
Mr. Sadahiko Nakamura	Japanese Market	4 Oct 1994 - 12 Oct 1994

### 1.1.2 Provision of machinery and equipment

Equipment planning activities were implemented in October 1994 by Japanese short-term expert.

### 1.1.3 Training of counterpart personnel in Japan;

Two counterparts were trained in Japan for the fiscal year 1994 as follows;

NAME OF COUNTERPART	SUBJECT	DURATION
Mr. Ibrahim Md Yusop	Trade Promotion	4 Oct 1994-9 Nov 1994
Ms. Maimunah Hamed	Trade Promotion	18 Oct 1994-9 Nov 1994

## 1.2 Activities undertaken by the Malaysian side;

### 1.2.1 Assignment of personnel for the Project

The Malaysian side has assigned counterpart personnel and supporting staffs for the Project as shown in ANNEX 1.

### 1.2.2 Procurement of machinery and equipment

The machinery and equipment for the Project procured by the Malaysian side are shown in ANNEX 2.

## 2. TECHNICAL COOPERATION PROGRAMME

Both sides jointly formulated and agreed to the Technical Cooperation Programme for the period from 1994 to 1999 as shown in ANNEX 3.

### 3. ANNUAL WORK PLAN (DECEMBER 1994 TO MARCH 1996)

Both sides jointly formulated and agreed to to the annual work plan for the period 1994 to 1995 (Japanese fiscal year) as shown in ANNEX 4.

Advisory work by the Japanese long-term experts are fully integrated in MATRADE activities.

#### 3.1 Japanese side

##### 3.1.1 Dispatch of short-term experts;

- One short-term expert on "Inspection of Equipment" will be dispatched at the end of January 1995.
- One short-term expert on "Designing of Trade Statistics Database" will be dispatched in February 1995.
- One short-term expert on "Import Regulations of Food in Japan" will be dispatched in March 1995.

Malaysian side requested 8 short-term experts from Japan during the Japanese fiscal year 1995 as shown in ANNEX 5.

##### 3.1.2 Provision of machinery and equipment;

Machinery and equipment for Japanese fiscal year 1994 as shown in ANNEX 6 is tentatively scheduled to arrive at the project site at the end of January 1995.

According to the "Record of Discussion as in ANNEX A" the following machinery and equipment which are within the

budget of the project are expected to be supplied during the Japanese fiscal year 1995.

- Cassette Video Deck 1 set
- Microphone and Speaker System 1 set
- Conference System 1 set
- Transport Vehicle
- Network Management System
- PC for NewWare File server
- PC for Email File Server
- Note Book Type PC

### 3.1.3 Training of counterpart personnel in Japan;

Five counterpart personnel will be trained in Japan during the Japanese fiscal year 1995.

## 3.2 Malaysian side

### 3.2.1 Allocation of manpower;

The Malaysian side explained the projection of MATRADE 's manpower strength as shown in ANNEX 7.

### 3.2.2. Allocation of operational costs for the Project

The Malaysian side explained the projection of MATRADE's annual budget as shown in ANNEX 8.

## 4. TENTATIVE SCHEDULE FOR IMPLEMENTATION OF THE PROJECT

Based on the review of the current progress and status of the project, both sides confirmed the PROJECT's Tentative Schedule of Implementation as agreed on 21 December 1994, as shown in ANNEX 9.

## 5. OTHER ISSUES DISCUSSED;

### 5.1 Allocation of Malaysian Counterpart for Each Japanese Expert

In order to ensure that the transfer of expertise is effectively implemented, MATRADE would undertake to minimize, as much as possible, the movement of the counterpart personnel within and from the organization.

### 5.2 Holding Quarterly Meeting

Both sides agreed to hold quarterly meetings involving all bureau directors and relevant counterparts to review activities undertaken by Japanese long term experts.

### 5.3 Construction Schedule for MATRADE Building

The Japanese side requested to be kept informed of the schedule of construction of MATRADE building including any problems anticipated thereof.

5.4 Dissemination of the Results of Training in Japan

Both sides agreed to enhance the dissemination of skills and knowledge acquired by counterparts during their training in Japan to the other staff in MATRADE.

5.5 The participants in the meeting

The list of participants in the meeting is shown in ANNEX 10.

*SM*

*SM*

## ANNEXES

- ANNEX.1 -1 ORGANIZATION CHART OF MATRADE  
(MANAGEMENT)
- ANNEX.1 -2 ORGANIZATION CHART OF MATRADE  
(CORPORATE AFFAIRS BUREAU)
- ANNEX.1 -3 ORGANIZATION CHART OF MATRADE  
(TRADE INFORMATION BUREAU)
- ANNEX.1 -4 ORGANIZATION CHART OF MATRADE  
(TRADE ADVISORY & TRAINING BUREAU)
- ANNEX.1 -5 ORGANIZATION CHART OF MATRADE  
(TRADE PROMOTION BUREAU)
- ANNEX.1 -6 ORGANIZATION CHART OF MATRADE  
(TRADE RESEARCH AND DEVELOPMENT BUREAU)
- ANNEX.1 -7 ORGANIZATION CHART OF MATRADE  
(JICA EXPERT AND MALAYSIAN COUNTERPART)
- ANNEX.1 -8 STAFF ALLOCATION 1994
- ANNEX.2 THE MACHINERY AND EQUIPMENT FOR PROJECT PROCURED BY  
MALAYSIAN SIDE
- ANNEX.3 TECHNICAL COOPERATION PROGRAMME
- ANNEX.4 -1~4 ANNUAL WORK PLAN 1994
- ANNEX.4 -5~9 ANNUAL WORK PLAN 1995
- ANNEX.5 REQUEST FOR SHORT-TERM EXPERTS FROM JAPAN
- ANNEX.6 -1~8 THE MACHINERY AND EQUIPMENT FOR PROJECT PROCURED BY  
JAPANESE SIDE
- ANNEX.7 PROJECTION OF MATRADE'S MANPOWER STRENGTH
- ANNEX.8 MATRADE'S ANNUAL BUDGET
- ANNEX.9 TENTATIVE SCHEDULE FOR IMPLEMENTATION
- ANNEX.10 LIST OF PARTICIPANTS

## LIST OF PARTICIPANTS IN THE DISCUSSIONS

## Japanese Side

## Consultation Team

1. Mr Tadao Yamazaki  
Executive Director, Manufactured Imports Promotion  
Organization
2. Mr Seichiro Komiyama  
Chief, Economic Cooperation Division, International Trade  
Policy Bureau, Ministry of International Trade and Industry
3. Mr Hiroshi Ohkusa  
Cooperation Activities Division, Trade Development  
Department, Japan External Trade Organization
4. Mr. Naoki Takahashi  
Staff, Technical Cooperation Division, Mining and  
Industrial Development Cooperation Development, Japan  
International Cooperation Agency

## Project Expert Team

1. Mr Masao Kushi  
Chief Advisor, JICA MATRADE PROJECT, Japan International  
Cooperation Agency
2. Mr Takafumi Miki  
Coordinator, JICA MATRADE PROJECT, Japan International  
Cooperation Agency
3. Mr Sadao Shimazu  
Expert, JICA MATRADE PROJECT, Japan International  
Cooperation Agency
4. Mr Koki Suganuma  
Expert, JICA MATRADE PROJECT, Japan International  
Cooperation Agency
5. Mr Makiko Kikkawa  
Expert, JICA MATRADE PROJECT, Japan International  
Cooperation Agency

## JICA Malaysia Office

1. Mr Takao Kaibara  
Deputy Resident Representative
2. Mr Akihisa Tanaka  
Assistant Resident Representative, JICA MALAYSIA OFFICE,  
Japan International Cooperation Agency

## Embassy of Japan

1. Mr Hidenao Sawayama  
First Secretary, Embassy of Japan
2. Mr Yutaka Fujiwara  
Commercial Attache, Embassy of Japan

Zno

DM



Malaysian side

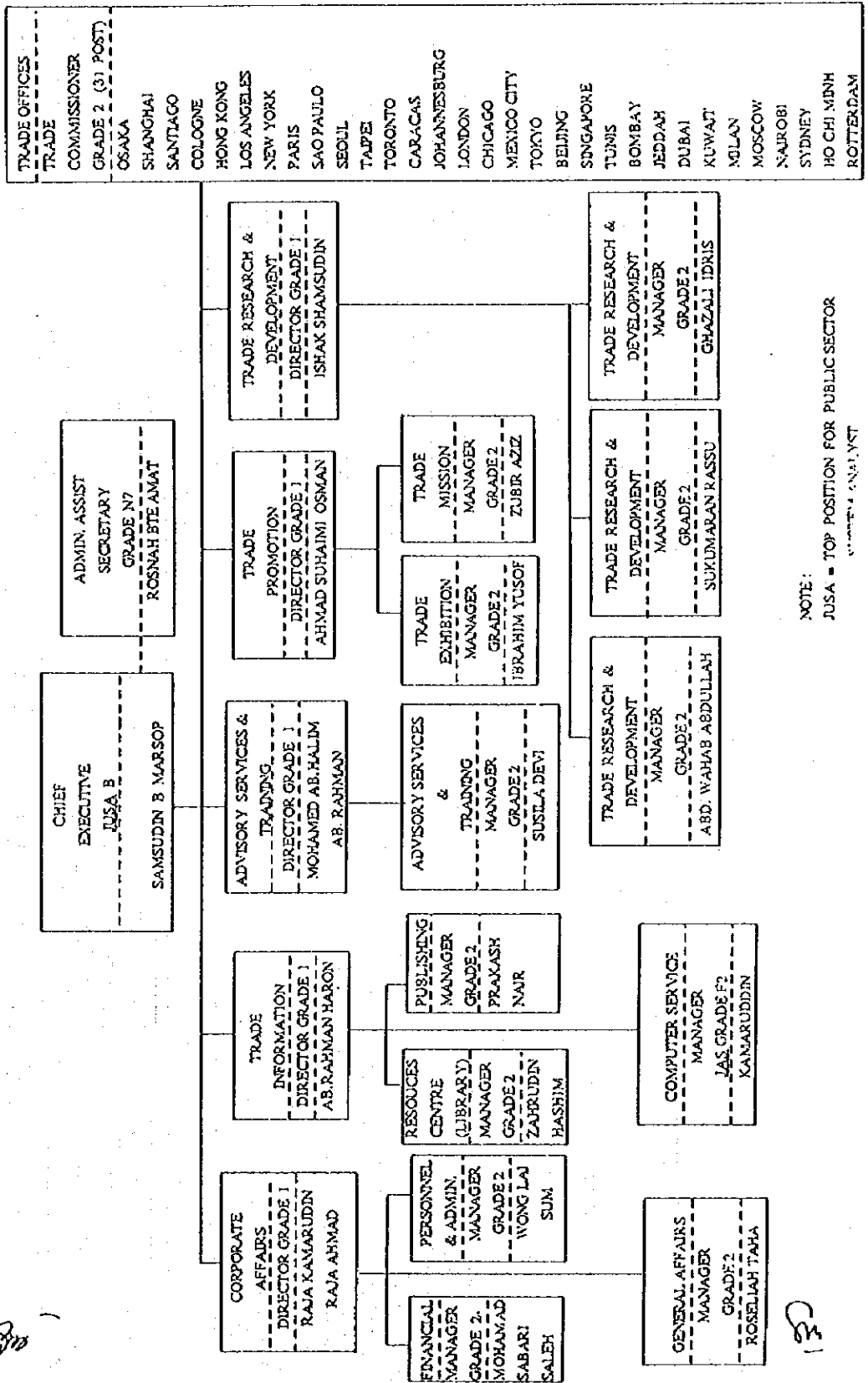
1. Mr Samsudin Marsop  
Chief Executive MATRADE
2. Mr Raja Kamarudin Raja Ahmad  
Director  
Corporate Affairs Bureau
3. Mr Mohammed Ab Halim Ab Rahman  
Director  
Trade Advisory and Training Bureau
4. Mr Ahmad Suhaimi Hj Osman  
Director  
Research and Trade Development Bureau
5. Mr Abdul Rahman Haron  
Director  
Trade Information Bureau
6. Mrs Roseliah Taha  
Public Affairs Manager  
Corporate Affairs Bureau
7. Mr Abdul Wahab Abdullah  
Manager  
Research and Trade Development Bureau
8. Mr Mohd Ghazali Idris  
Manager  
Research and Trade Development Bureau
9. Mrs Susila Devi  
Manager  
Trade Advisory and Training Bureau
10. Mr Kamarudin Tahir  
Manager  
Trade Information Bureau
11. Mr Ibrahim Md Yusop  
Manager  
Trade Promotion Bureau
12. Mr Zubir Abdul Aziz  
Manager  
Trade Promotion Bureau
13. Ms Zurina Supiat  
Trade Development Officer  
Corporate Affairs Bureau
14. Mr Zainal Azman Abu Kasim  
Trade Development Officer  
Corporate Affairs Bureau

15. Mr K. Thilagarajan  
Economic Planning Unit
16. Mr Tham Sing Khoo  
Ministry of International Trade and Industry

*Tham*

*Tham*

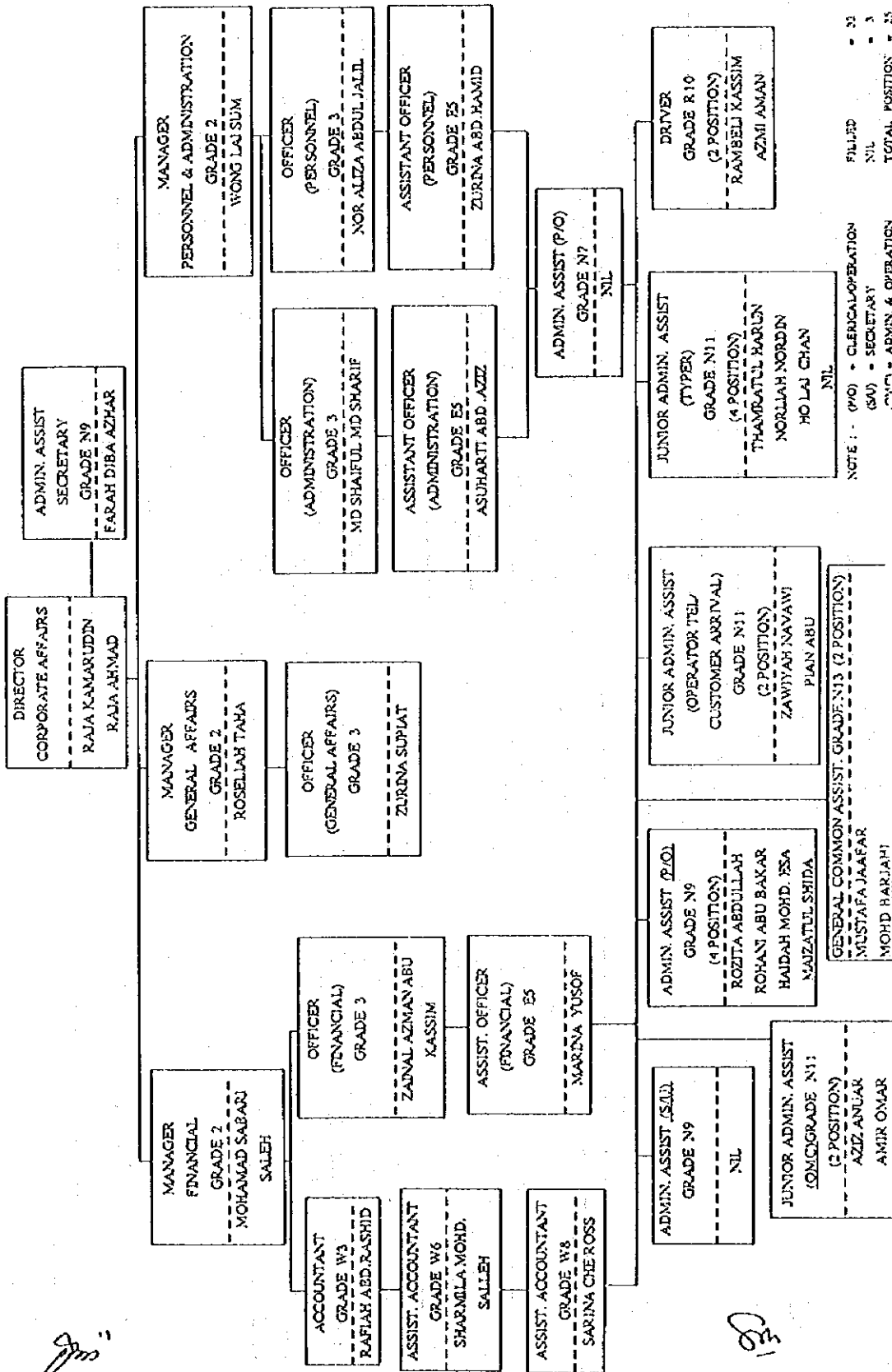
**ORGANIZATION CHART  
MALAYSIA EXTERNAL TRADE DEVELOPMENT CORPORATION  
(MANAGEMENT)**



NOTE:  
JUSA = TOP POSITION FOR PUBLIC SECTOR  
GRADE N7 ANALYST

13

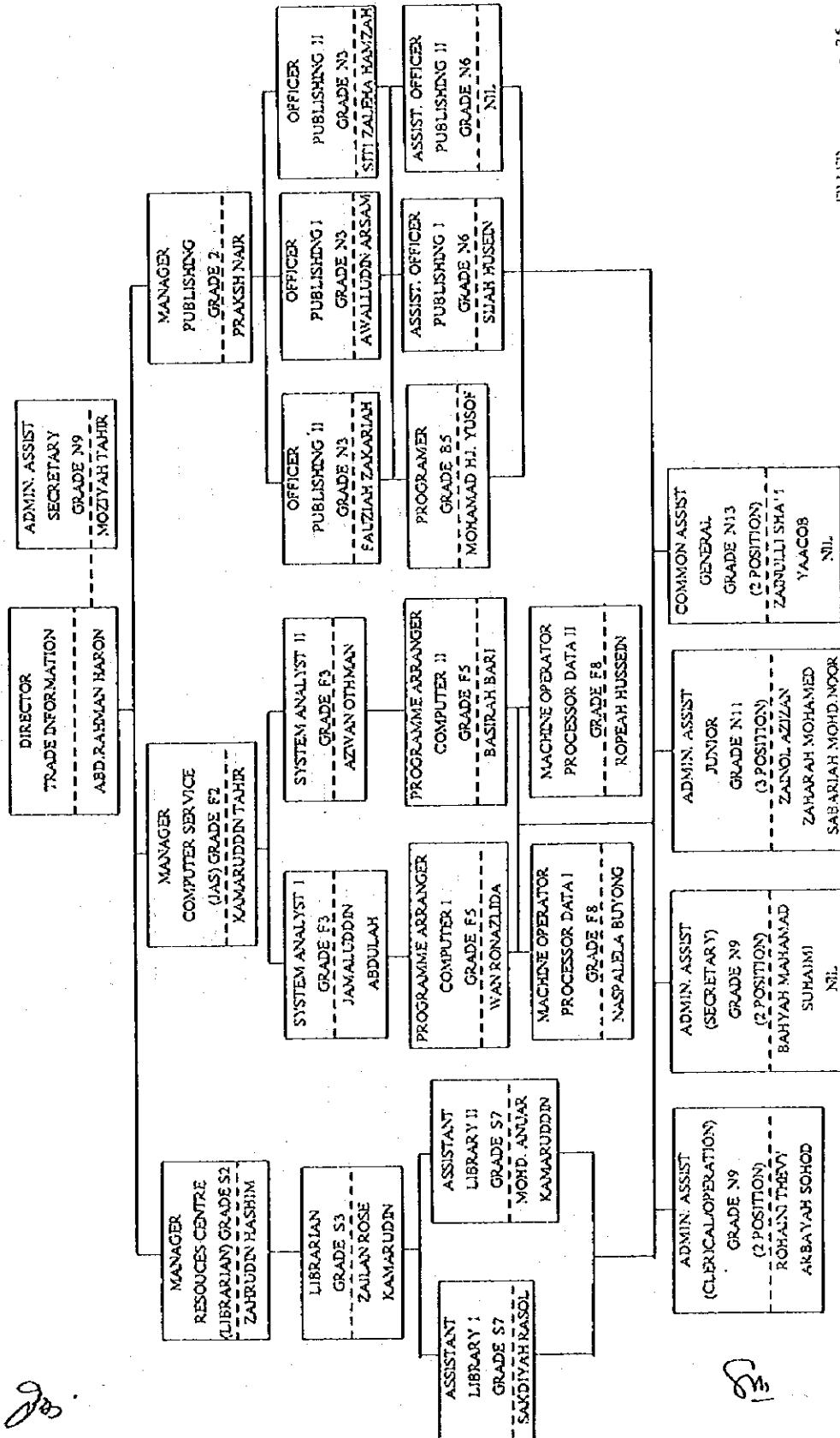
ORGANIZATION CHART  
CORPORATION AFFAIRS BUREAU



NOTE : (P/O) = CLERICAL/OPERATION  
(S/LL) = SECRETARY  
NIL = ADMIN. & OPERATION

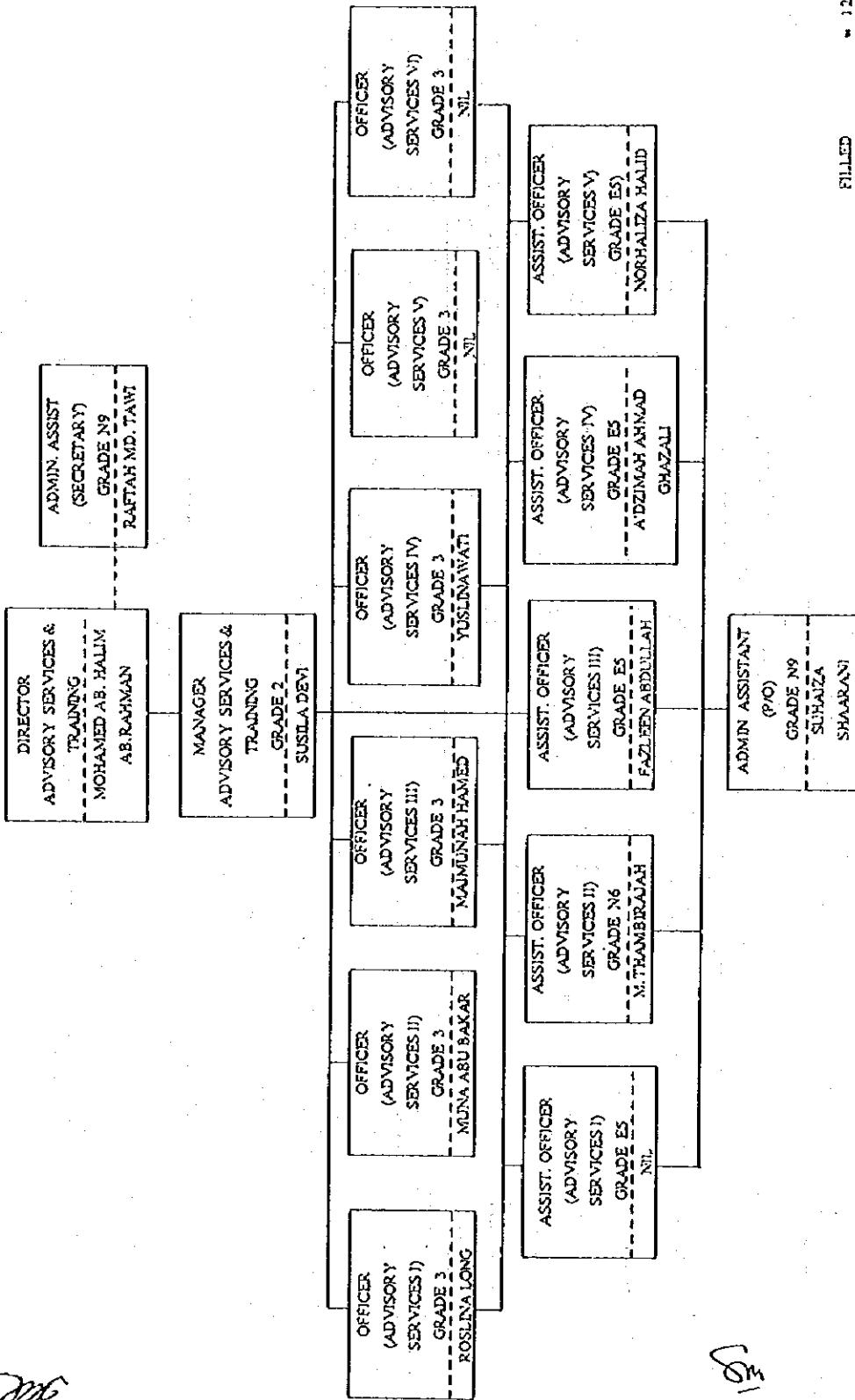
FILLED = 21  
NIL = 3  
TOTAL POSITION = 25

ORGANIZATION CHART  
TRADE INFORMATION BUREAU



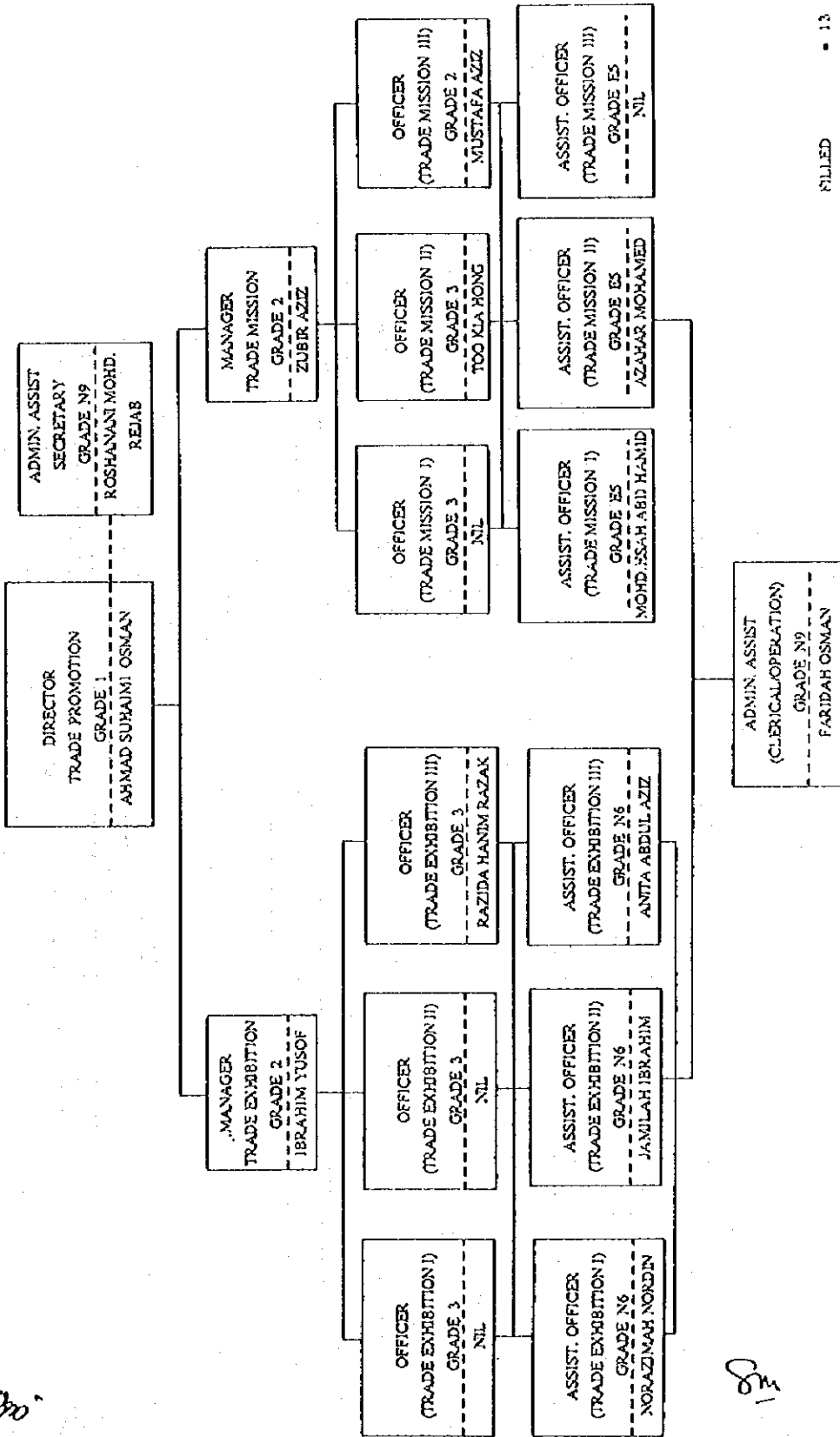
FILLED = 25  
NIL = 3  
TOTAL POSITION = 28

ORGANIZATION CHART  
 TRADE ADVISORY & TRAINING BUREAU



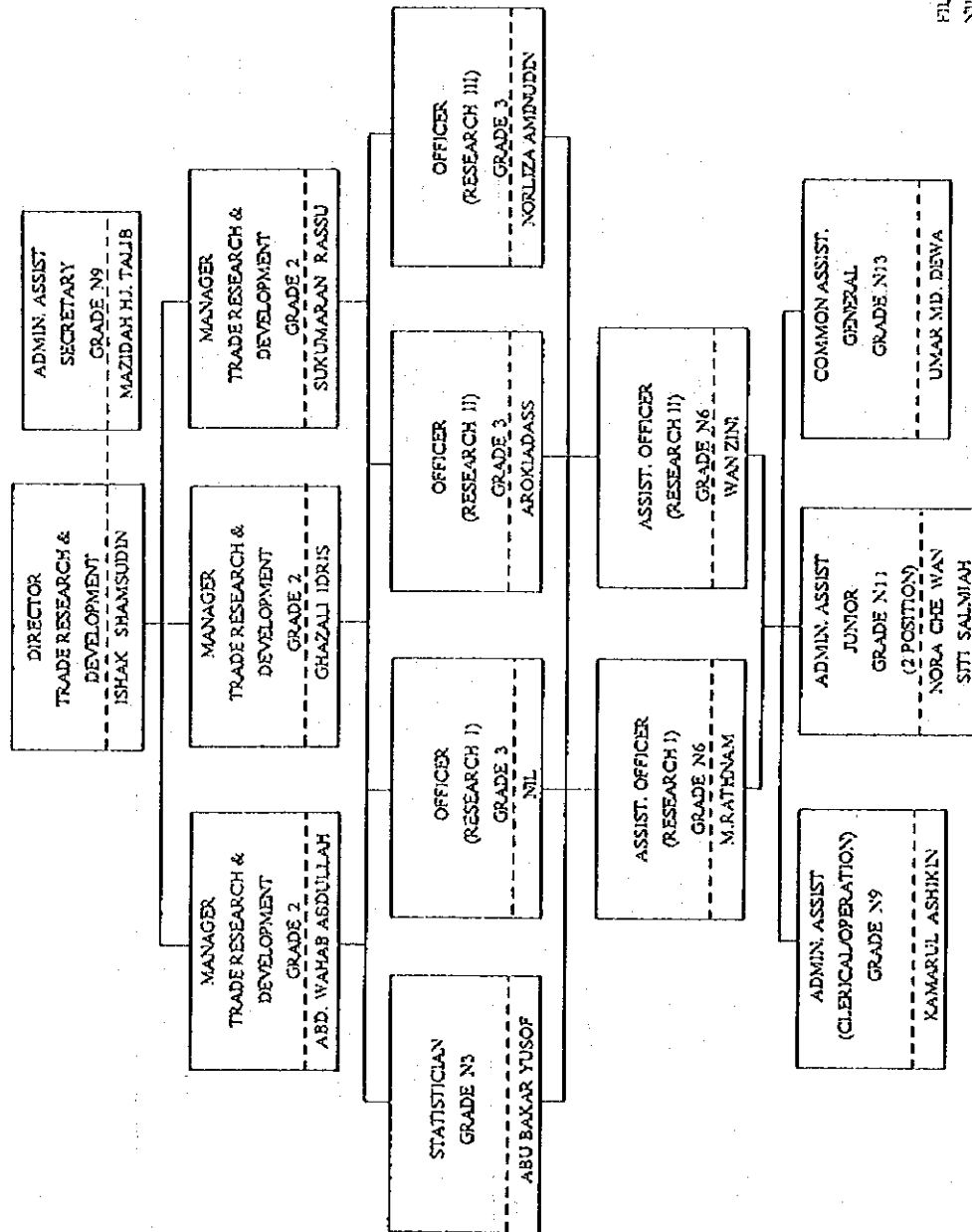
FILLED = 12  
 NIL = 3  
 TOTAL POSITION = 15

ORGANIZATION CHART  
TRADE PROMOTION BUREAU



FILLED • 13  
NIL • 4  
TOTAL POSITION • 17

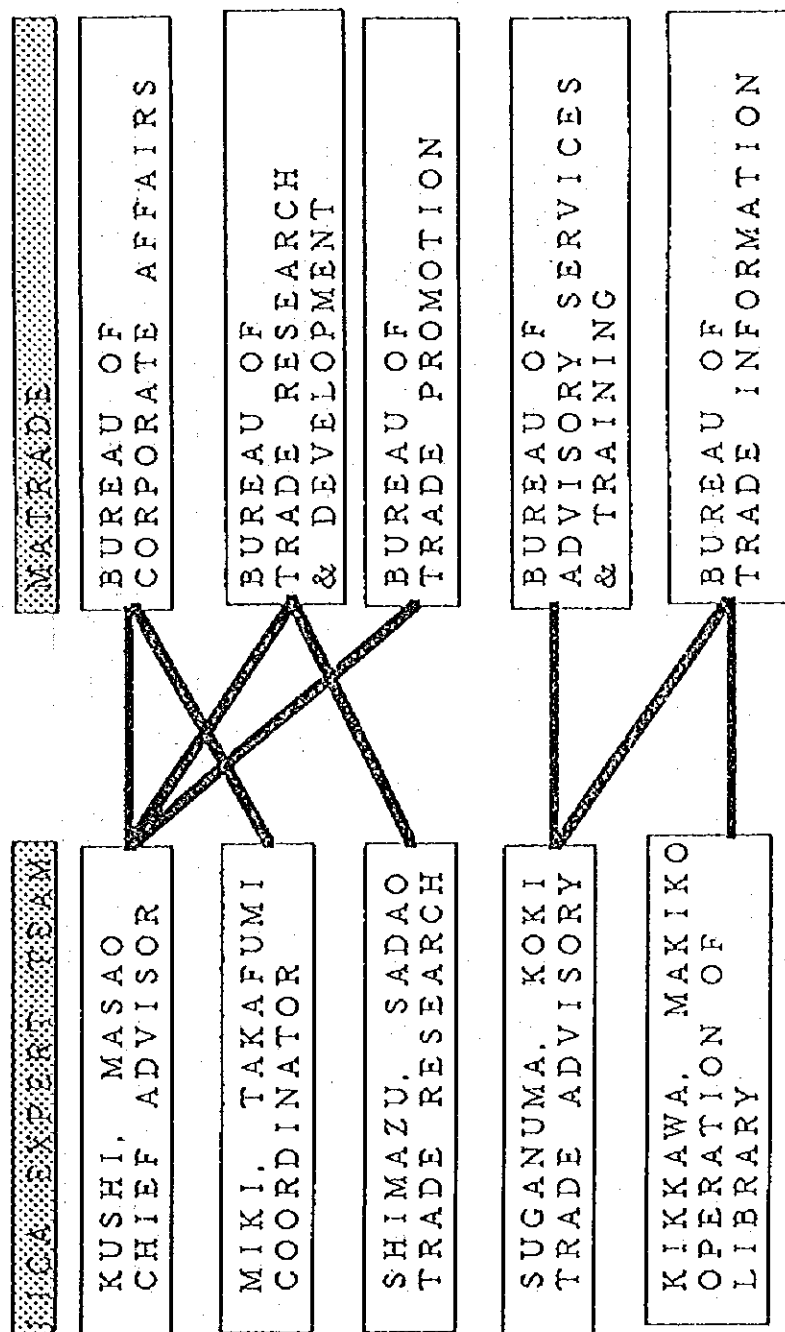
ORGANIZATION CHART  
TRADE RESEARCH AND DEVELOPMENT BUREAU



FILLED = 12  
NIL = 1  
TOTAL POSITION = 13



ORGANIZATION CHART  
JICA EXPERT TEAM AND ITS COUNTERPART



*Jan*

*CS 1*

## STAFF ALLOCATION 1994

FIELD	JAPANESE EXPERT	NAME OF COUNTERPART	POSITION	O	S
PROJECT MANAGEMENT	KUSHI MA SAO	RAJA KAMARUDIN RAJA AHMAD	Director of Corporate Affairs	9 (9)	21 (24)
LIBRARY	KIKKAWA MAKIKO	ZAHARUDIN HASHIM	Manager of Resource Center	2 (2)	2 (2)
TRADE ADVISORY	SUGANUMA KOUKI	SUSILA DEVI	Manager of Trade Advisory and Training	6 (8)	6 (7)
TRADE PROMOTION	SHORT-TERM EXPERT	(1) IBRAHIM YUSOF (2) ZUBIR ABDUL AZIZ	Manager of Trade Exhibition Manager of Trade Mission	7 (9)	7 (8)
TRADE RESEARCH	SHIMAZU SADAQ	(1) ABD WAHAB ABDULAH (2) GHAZALI IDRIS (3) SUKUMARAN RASSU	Manager of Trade Research & Development	7 (6)	7 (7)

O: Officer and Assistant Manager (Grade 3) and above

S: Supporting Staff

The Number for "O" and "S" refer to staff allocation in December 1994  
( ) Number refer to Planning according with Record of Discussions

THE MACHINERY AND EQUIPMENT FOR PROJECT  
PRODUCED BY MALAYSIAN SIDE

	Name Of Equipment	Quantity
1.	Overhead projector	1 set
2.	Microphone and speaker system	1 set
3.	Personal computer	23
4.	Printers	14
5.	Note book computer	1
6.	Uninterruptable Power System (UPS)	1
7.	Typewriter	5
8.	Fax machine	4
9.	Franking machine	1
10.	Cheque writer	1
11.	Binding machine	1
12.	Shredder machine	2
13.	Air conditioner	3
14.	Punch card machine	2
15.	Laminating machine	1

Disk - RT  
 A: Stationery / MAY / nn.

TECHNICAL COOPERATION PROGRAM

ANNEX 3-1

ACTIVITIES	YEAR		1ST		2ND		3RD		4TH		5TH	
	1994	1995	1995	1996	1996	1997	1997	1998	1998	1999	1999	
MONTH	7 8 9	10 11 12	12 3 4 5 6	7 8 9 10 11 12	12 3 4 5 6	7 8 9 10 11 12	12 3 4 5 6	7 8 9 10 11 12	12 3 4 5 6	7 8 9 10 11 12	12 3 4 5 6	
1. Field of Cooperation												
1) Overseas Research												
2) Collection, Processing, Dissemination of Information												
3) Development of Information System												
4) Organization of Exhibitions & Trade Fairs												
2. Survey Team												
Technical Guidance Consultation Evaluation												
3. Experts (Duration)												
Long-Term												
1) Chief Advisor												
2) Coordinator												
3) Trade Research												
4) Trade Advisory												
5) Operation of Library & Information Materials												

10/27

10/27

ACTIVITIES	1ST			2ND			3RD			4TH			5TH		
	YEAR	YEAR	MONTH	YEAR	YEAR	MONTH	YEAR	YEAR	MONTH	YEAR	YEAR	MONTH	YEAR	YEAR	MONTH
3. Experts (Duration)															
Short-Term															
1) Equipment Procurement															
2) Japanese Market															
3) Inspection of Equipment															
4) Trade Statistics Database															
5) Food Import Regulation															
6) System Engineer															
7) International Trade Fair															
8) International PR															
9) Equipment Procurement															
10) Marketing on Furniture															
11) Desk Top Printing															
12) Inspection of Equipment															
13) System Engineer															
4. C/P Training (Duration)															
1) Trade Development															
2) Trade Development															
3) Trade Development															
4) Trade Development															
5) Trade Development															
6) Trade Development															
7) Trade Development															

*Handwritten mark*

*Handwritten mark*

ACTIVITIES	1ST		2ND		3RD		4TH		5TH	
	YEAR	MONTH	YEAR	MONTH	YEAR	MONTH	YEAR	MONTH	YEAR	MONTH
5. Equipment Supply	1994	7	1995	8	1996	9	1997	10	1998	11
1) PC-LAN, DTP, Vehicle		12		12		12		12		12
2) PC-LAN										
3) Equipments for Exhibition										
6. Others										

*[Handwritten mark]*

*[Handwritten mark]*

**REQUEST FOR SHORT-TERM EXPERTS**  
dispatched from Japan

The Request for Short-term Experts dispatched from Japan for JFY1995 (Apr.1995 to Mar.1996) under the JICA Technical Cooperation Project for MATRADE will be as follows.

<u>Priority</u>	<u>Experts/Subjects</u>	<u>Timing &amp; Period</u>
1	A System Engineer for planning operation systems of <u>Malaysia's Trade Statistics Database</u>	April 95 /30 days
2	An Expert in organizing <u>International Trade Fair</u> - on Planning, Implementation and Fair facilities required -	May 95 /7days
3	An Expert in carrying out <u>International PR</u> - Worldwide publicity on "Malaysian Exports" and/or "MATRADE" -	June 95 /7 days
4	An Expert in organizing <u>Equipment Procurement</u>	Jul/Aug. 95 /60 days
5	An Expert in marketing " <u>Furniture</u> " in Japan	September 96 /7 days
6	An Expert in practical <u>Desk Top Publishing</u>	October 95 /7 days
7	An Expert in <u>Inspection of Equipment</u>	Dec/Jan. 95 /35 days
8	A System Engineer (2nd time) for operation systems of <u>Malaysia's Trade Statistics Database</u>	Jan/Feb. 96 /30 days

*Jms*

*Sm*

**ANNUAL WORK PLAN 1994**  
**JICA Technical Cooperation for MATRADE**

	Apr '94	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan '95	Feb	Mar
<u>Provision of Equipment:</u> Arrangement of Tender Delivery & Installation						██████████	██████████				██████████	
<u>Training of OP in Japan</u>							██████████					
<u>Short-term Experts:</u> 1. Expert in Equipment 2. Resource person for Seminar 3. Expert in Inspection of equipment 4. Expert in Trade Stat Database 5. Resource person for Seminar						██████████	██████████				██████████	██████████
<u>Consultation Team of JICA</u>									██████████			
<u>Technical Cooperation:</u>  1. INFORMATION & ADVISORY 1.1 To cooperate for <u>Seminar</u> program 1.2 To cooperate for <u>Training in Japan</u> 1.3 On <u>JETRO's functions &amp; activities</u> 1.4 To cooperate for <u>Inquiry Service</u> 1.5 To prepare for <u>Trader's Manual</u>  2. TRADE LIBRARY 2.1 <u>Floor Plan</u> of Resource Center 2.2 <u>Plan of acquisition of reference materials</u> of Resource Center 2.3 <u>Plan of Reference Services</u>  3. RESEARCH & DEVELOPMENT 3.1 <u>Daily Research Work:</u> 3.2 <u>Country Files:</u> 3.3 <u>International Marketing Research:</u> 3.4 <u>Trade Statistic Database:</u> 3.5 <u>Other activities:</u>						██████████	██████████					

Remark: This schedule is subject to change within the Scope of Work for the Project (R/D).

gpb

81



ANNUAL PLAN 1994  
OF ADVISORY WORK  
FOR  
MATRADE RESOURCE CENTER

The Annual Plan for JFY 1994 of advisory work for MATRADE Resource Center under the JICA Technical Cooperation Project for MATRADE will be as follows.

	Subjects/Fields for Cooperation	Period
1	To advise on floor plan of the MATRADE Resource Center	Nov/Dec 1994
2	To advise on making plan of acquisition of materials of MATRADE on sourcing, collection, collation of trade information	Dec 1994/ Mar 1995
3	To advise on making plan of operation of MATRADE Resource Center including reference services	Dec 1994/ Mar 1995
4	To advise on request	Nov 1994/ Mar 1995

*Jms*

*Sm*

Annual Plan 1994  
of Advisory Work  
for  
Trade Advisory & Trade Information

The following is the annual plan for JFY 1994 (up to March 1995) of advisory work for Trade Advisory & Training and Trade Information Bureau under the JICA Technical Cooperation for MATRADE.

---

1. To cooperate for the seminar programs to be held on the 10 th. October 1994 and in March 1995.
  2. To cooperate for MATRADE staff training sponsored by JICA and JETRO in Japan which will be organized in October and November 94
  3. To prepare material on JETRO's functions and activities including publication list as a reference material for MATRADE
  4. To compile INTERNATIONAL TRADER'S MANUAL by March
  5. To cooperate for inquiry service regarding export to Japan through the year
-

Annual Plan 1994  
of Advisory Work  
for  
Research & Development Bureau

The Annual Plan for JFY1994 of advisory work for Research & Development Bureau under the JICA Technical Cooperation Project for MATRADE will be as follows.

<u>Priority</u>	<u>Subjects/Fields for Cooperation</u>	<u>Timing</u>
1	To advise on establishing an Institute of <u>Daily Research Work</u> in Overseas Offices of MATRADE	Sep/Oct 1994 (1 month)
2	To advise on establishing a Framework of <u>Country Files</u>	Oct/Nov, Jan/Feb 1994 (4 months)
3	To advise on establishing a Framework of <u>International Marketing Research (IMR)</u> on 1 specific Malaysia's export product in 1 specific market/country	Nov/Dec 1994 (2 months)
4	To advise on designing <u>Malaysia's Trade Statistics Database</u>	Feb/Mar 1995 (2 month)
5	To advise, upon request, on <u>other activities</u> of the Bureau	Sep.94/Mar.95

**ANNUAL WORK PLAN 1995**  
**JICA Technical Cooperation for MATRADE**

	Apr '95	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan '96	Feb	Mar
<u>Provision of Equipment (Stage I):</u> Arrangement of Tender Delivery & Installation												
<u>Training of OP in Japan</u>												
<u>Short-term Experts:</u> 1. System engineer(1): Trade Stat. DB 2. Expert in International Trade Fair 3. Expert in International PR 4. Expert in Equipment Procurement 5. Expert in "Furniture" 6. Expert in DTP 7. Expert in Inspection of equipment 8. System engineer(2): Trade Stat. DB												
<u>Consultation Team of JICA</u>												
<u>Technical Cooperation:</u>  1. INFORMATION & ADVISORY 1.1 To compile <u>Trader's Manual</u> 1.2 To compile <u>Trade Handbook</u> 1.3 To cooperate in <u>Training Program</u> 1.4 To cooperate in <u>Inquiry Service</u> 1.5 To prepare for a <u>new scheme</u>  2. TRADE LIBRARY 2.1 Advice on <u>acquisition of materials</u> 2.2 Plan of <u>Trade Bulletin &amp; Catalog</u> 2.3 <u>Compilation of the same</u> 2.4 Advices on <u>training of staff</u>  3. RESEARCH & SURVEYS 3.1 <u>Trade Statistic Database:</u> 3.2 <u>Manual for Country Files:</u> 3.3 <u>Compilation of Country Files:</u> 3.4 <u>Marketing Research on trial:</u> 3.5 <u>Framework of Industry Surveys:</u> 3.6 <u>On other activities:</u>												

Remark: This schedule is subject to change within the Scope of Work for the Project (T/D) depending upon budget available on the Japanese.

*Jm*

*Sm*

ANNUAL PLAN 1995  
OF ADVISORY WORK  
FOR  
MATRADE RESOURCE CENTER

The Annual Plan for JFY 1995 of advisory work for MATRADE Resource Center under the JICA Technical Cooperation Project for MATRADE will be as follows.

	Subjects/Fields for Cooperation	Period
1	To advise on acquisition of materials of MATRADE on sourcing, collection, collation of trade information Statistics information Country reports Procurement information on international trade Information on CD-ROM materials	Apr 1995/ Mar 1996
2	To advise on operation of MATRADE Resource Center including reference services 1 Plan of Library Bulletin and Catalogue 2 Compilation of Library Bulletin and Catalogue	Apr/Nov 1995 Jan/Mar 1996
3	To advise on training MATRADE Resource Center Staff in Tokyo	Sept 1995
4	To advise on request	Apr 1995/ Mar 1996

Annual Plan 1995  
of Advisory Work  
for  
Trade Advisory & Trade Information

The following is the annual plan for JFY 1995 (up to March 1996) of advisory work for Trade Advisory & Training and Trade Information Bureau under the JICA Technical Cooperation for MATRADE.

---

<u>Priority</u>	<u>Fields for Cooperation</u>	<u>Period</u>
1	To compile INTERNATIONAL TRADER's MANUAL	April to July
2	To prepare new advisory /information service schemes (1) Spot information service (2) Sample & catalogue collection service	September to December
3	To cooperate in training program (Arrangement of inviting relevant JICA short term experts as per the schedule in attached paper)	
4	To cooperate in inquiry service (For exporting to Japan in particular)	Through the year

---

" INTERNATIONAL TRADER'S MANUAL"

1. Introduction
2. Basic trade terms
3. How to find business partners
4. How to collect export proceeds
5. Process to concluding agreement
6. Role & function of Letter of Credit
7. Procedure of customs clearance, shipping and insurance
8. Shipping advice and application for collection of Documentary Bill
9. Interpretation of relevant Malaysian rules & regulations

" MATRADE HANDBOOK"

1. How to utilize MATRADE (Roles and functions of MATRADE)
2. List of areas and countries in the world
3. Currencies and exchange rates of major countries
4. Consumer prices in the major countries
5. Voltage & current of electricity in major cities in the world
6. Holidays in the major countries of the world
7. Customs clearance procedures for travelers at the major airport of the world
8. Differences in time and summer time in the major cities (incl. country and city code numbers for international telephone call)
9. Measuring units employed in the major countries
10. List of rules & regulations and their responsible agencies
11. Procedures for export & import through International mail
12. List of reference books for international trade
13. List of trade related information service organizations and trade associations in Malaysia
14. Foreign diplomatic missions and trade promotion organizations in Malaysia
15. Convention Centers and trade fairs exhibition hall in Malaysia
16. Major world fairs and exhibitions for Malaysian products

**Annual Plan 1995  
of Advisory Work  
for  
Research & Development Bureau**

The Annual Plan for JFY1995 (Apr. 1994 to Mar. 1995) of advisory work for Research & Development Bureau under the JICA Technical Cooperation Project for MATRADE will be as follows.

<u>Priority</u>	<u>Subjects/Fields for Cooperation</u>	<u>Timing</u>
1	To advise on building up <u>Malaysia's Trade Statistics Database</u>	From April 95 (through the year)
2	To produce a Manual for compiling <u>Country Files</u>	Apr/May 95 (1 month)
3	To advise on compilation of actual <u>Country Files</u>	Apr/Aug, Oct/Jan 95 (8 months)
4	To advise on conducting, on a trial basis, <u>Export Marketing Research (EMR)</u> on 2 specific Malaysia's export product in 2 specific market/country	May/Aug, Oct/Feb 95 (8 months)
5	To advise on establishing a Framework(a model of Survey Plan) of <u>Competitors' Industry Survey</u> - A survey on a specific industry of a specific country which is competing in the world market with a relevant industry of Malaysia	Nov/Dec 95 (1 month)
6	To advise, upon request, on <u>the other activities</u> including trade development activities	(through the year)

*JMS*

*Sm*



THE MACHINERY AND EQUIPMENT FOR PROJECT  
PROCURED BY JAPANESE SIDE

A: PC-LAN SYSTEM

ITEM	NAME OF EQUIPMENT
1.	Unix Server IBM RISC System/6000 Model 380
2.	Netware File Server IBM PS/2 Server Model 85-ONT
3.	Client PC/Desktop with CD-ROM IBM PS/VP Model 6482-HOD
4.	Client PC/Desktop IBM PS/VP Model 6381-K5G
5.	Client PC/Notebook IBM ThinkPad 755C Model LZC
6.	Laser Printer IBM Laser Printer 4039-10R
7.	Dot Matrix Printer IBM PPS Series II 2391
8.	Network Print Server Adapter IBM 4033 Ethernet 10BaseT
12.	Routers IBM 6611 Model 145 IBM 2210 Model 122

## B. DTP SYSTEM

ITEM	NAME OF EQUIPMENT
1.	DTP Server Quadra 840AV
2.	Apple Macintosh Quadra 840AV
3.	Apple Power Macintosh 7100/66
4.	Unity 1200XL-T Laser Printer
5.	Dainippon Screen Desk-Top Drum Scanner
6.	Sony Magnetic Optical Disk Driver
7.	Easystor 88MB Removable Hard Disk Drive
8.	Canon Color Laser Printer CLC-350
9.	1) Hub 2) Cable
10.	Horizon Perfect Book Binder Model: BQ-240
11.	Nagai Guillotine Paper Cutter Model: HCW 116
12.	Honner Wire Stitcher Model: Economy 25/40 Pad & Folder Wire Stitching Machine for standard & loop stitching
13.	Dainippon Screen High Performance Drum Imagesetter Model: DT-R2035
14.	Dainippon Screen OPI Server Version 2.1
15.	1) Adobe Illustrator Software 2) Quark Imposition (Photocomposing Software)
16.	1) Aldus Pagemaker Software 2) Quark Xpress Software
17.	DTP Software for Power Mac 7100 Adobe Photoshop
18.	Cell Power 1) UPS 600VA 2) AVR 600VA

\* Remarks: Non-Taxable Item Numbers 11/13/14/15 & 16

## C. EQUIPMENT FOR LIBRARY

ITEM	NAME OF EQUIPMENT
1.	Canon NP Printer 780 One Unit Of Microfilm Reader Printer complete with Microfiche Carrier 190R-II Autocarrier 100R Micro Zoom Lens Prism Type A M Drum Unit M Toner 20N01
2.	S-VHS Recorder PAL with Cables (SVO-9620) Audio Mixer (MU-X051) 46-inch colour TV (KPR-S46MN1) Wire Remote Control (RM-V200)

## D. EQUIPMENT FOR SEMINARS

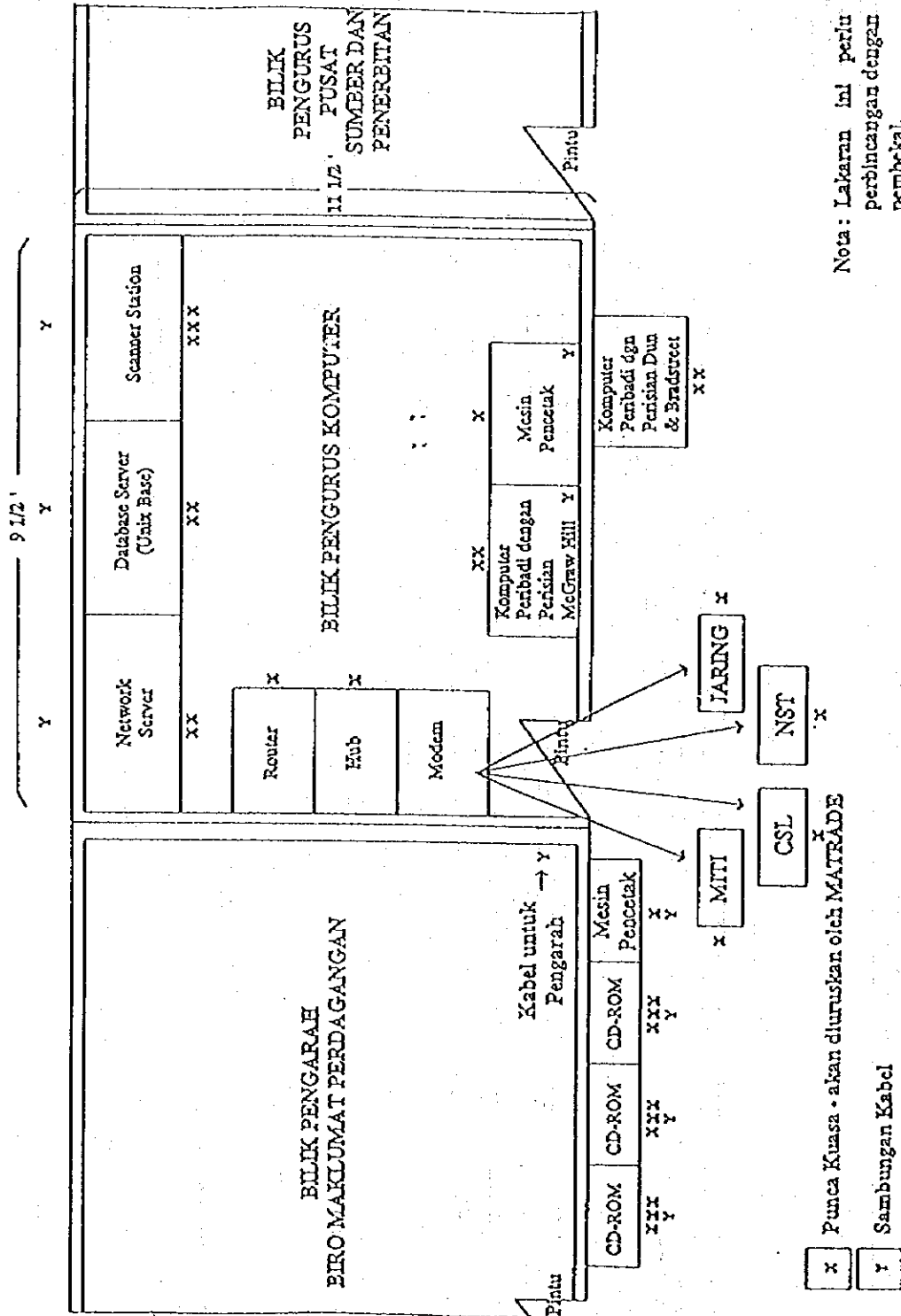
ITEM	NAME OF EQUIPMENT
1.	Portable Multi-media LCD Projector (VPL-350QM) MACII Interface Cable (SIC-20) IBM PC VGA Interface Cable (SIC-22)

## E. COACH BUS

ITEM	NAME OF EQUIPMENT
1.	Luxury Coach ISUZU NPR 59PB

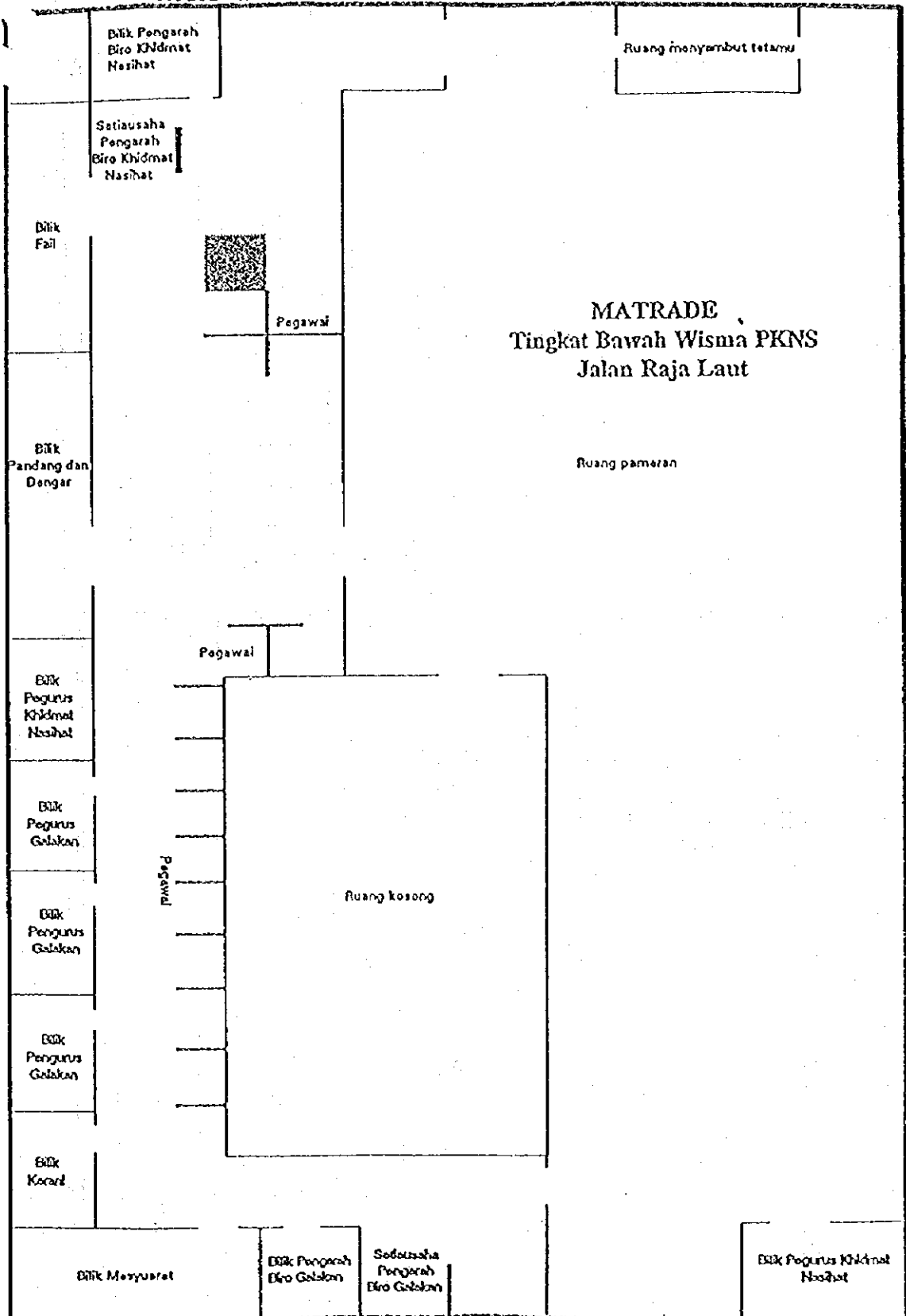


COMPUTER ROOM LAYOUT  
 PENEMPATAN PERALATAN KOMPUTER DI BILIK PENGURUS KOMPUTER  
 (KEDUDUKAN PUNCA KUASA DAN SAMBUNGAN KABEL)



Nota: Lakaran ini perlu perbincangan dengan pembekal.

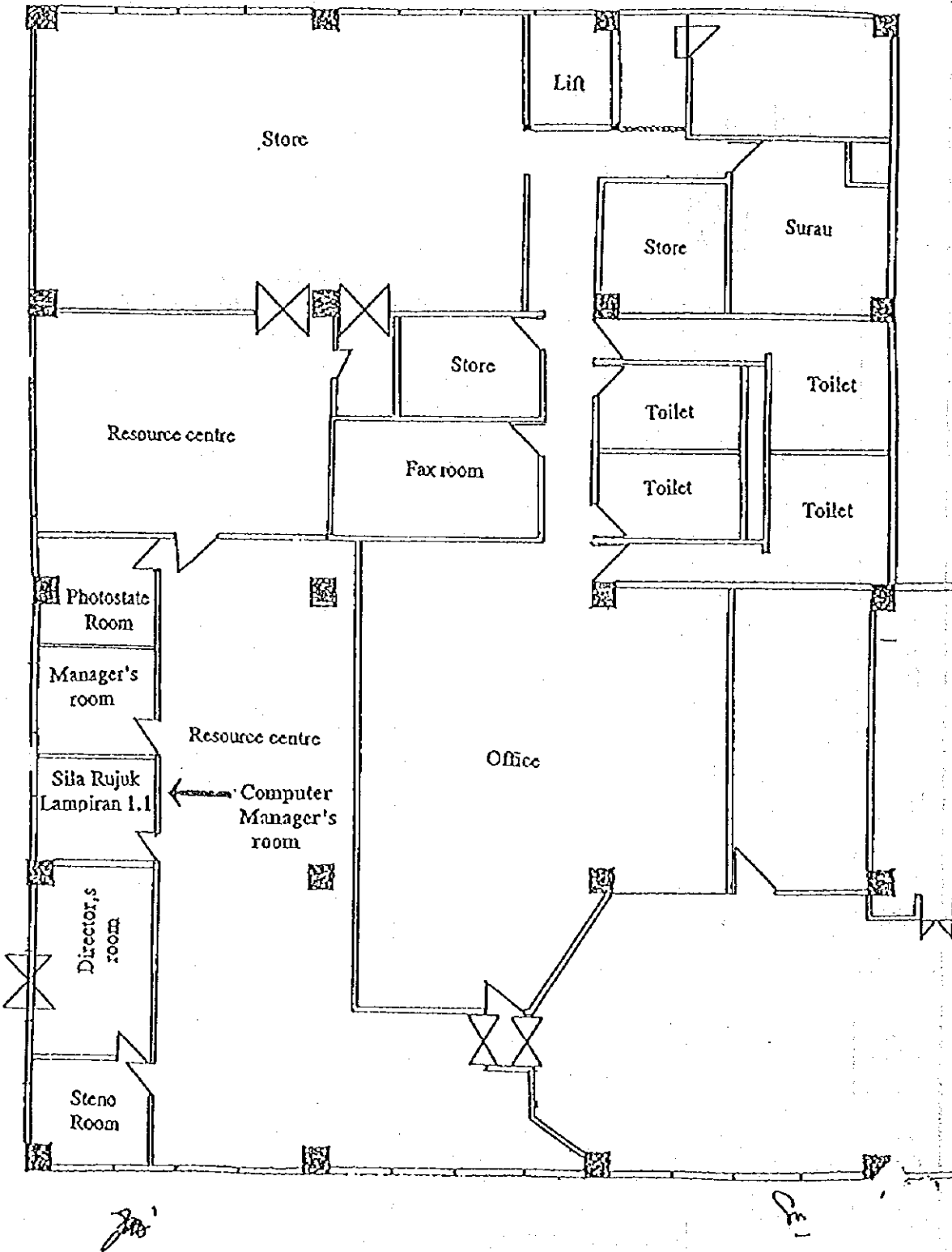
OFFICE LAYOUT OF WISMA PKNS ( GROUND FLOOR )



*Man*

*301*

OFFICE LAYOUT OF WISHA PKNS ( SECOND FLOOR )





## PROJECTION OF MATRADE'S MANPOWER STRENGTH

Japanese Fiscal Year	1994		1995		1996		1997		1998	
Classification of staff	O	S	O	S	O	S	O	S	O	S
TOTAL	42	66	66	106						
1. OFFICE OF CEO	1	1	1	1						
2. CORPORATE AFFAIRS	9	24	12	43						
Director	1	1	1	1						
Finance	3	3	4	6						
Administration & Public Affairs	3	2	5	5						
Personel	2	1	2	2						
Common for the above:		17		29						
3. TRADE INFORMATION	9	19	16	25						
Director	1	1	1	1						
Library	2	2	3	4						
Computer Service	3	4	4	6						
Publication	3	3	8	4						
Common for the above:	9		10							
4. TRADE ADVISORY	8	7	10	11						
Director	1	1	1	1						
Trade Advisory	7	5	9	10						
Common for the above:		1								
5. TRADE PROMOTION	9	8	13	14						
Director	1	1	1	1						
Trade Exhibitions	4	3	6	4						
Trade Missions	4	3	6	4						
Common for the above:		1		5						
6. TRADE RESEARCH	6	7	14	12						
Director	1	1	1	1						
Trade Research	5	2	13	11						
Common for the above:		4								

O : Office or Assistant Manager (Grade 3) and above

S : Supporting staff

*Jm*

*Sm*

## MATRADE'S ANNUAL BUDGET (RM)

<u>1993</u>	
Provision	28.9 million
Expenditure	3.03 million
<u>1994</u>	
Provision	21 million
Estimated expenditure	36.3 million
<u>1995</u>	
Provision	50 million

DISK-ZS

A: Provision / ZS / mn.

TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION

ANNEX 9-1

Calendar Year	1994	1995	1996	1997	1998	1999
Japanese Fiscal Year	1994	1995	1996	1997	1998	1999
Term of the Project	-----					
Malaysian Side						
1. Staff Allocation	-----					
2. Site Preparation	-----					
(1) Sustaining the Present Premises	-----					
(2) Construction / Operation in the New Building	-----					
(3) Budgetary Allocation	-----					
3. Provision of Equipment	-----					
Japanese Side						
1. Dispatch of Survey Team	-----					
(1) Implementation Survey Team	-----					
(2) Technical Guidance Team	-----					
(3) Consultation Team	-----					
(4) Technical Guidance Team	-----					
(5) Consultation Team	-----					
(6) Evaluation Team	-----					
Note: "Preliminary Survey" was undertaken in Dec. '92 and "Expert Survey" in Aug./Sep., '93 and in Dec., '94.						
2. Dispatch of Long-Term Experts						
(1) Chief Advisor	-----					
(2) Coordinator	-----					
(3) Research and Market Survey	-----					
(4) Information Services and Advisory Services	-----					
(5) Operation of Trade Library and Information Materials	-----					

*jm*

*17*

TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION

ANNEX 9-2

Calendar Year	1994	1995	1996	1997	1998	1999
Japanese Fiscal Year	1994	1995	1996	1997	1998	1999
Term of the Project						
3. Dispatch of Short-Term Experts						
(1) Installation and Operation of the Equipment						
(2) Operation of Trade Opportunities Matching System						
(3) Library Operation						
(4) Designing of Trade Statistics Database						
(5) Building-up of Information Database						
(6) Marketing Research						
(7) Printed Publication						
(8) Organization of Permanent Exhibitions						
(9) Organization of International Trade Exhibitions						
(10) International Data-Link						
(11) Electronic Publication with CD-ROM						
(12) Resource Persons for Seminars and Workshops						
4. Training of Counterparts in Japan						
5. Provision of Equipment						

(An appropriate number of the short-term experts will be dispatched in the course of the Project.)

Note: This schedule is subject to change within the framework of the Record of Discussions when necessity arises depending on budget available on the Japan side in the course of implementation of the Project.

*[Handwritten mark]*

*[Handwritten mark]*







JICA

JICA  
LIBRARY